熊本市立池上小学校　学校だより　　令和６年５月２２日　校長　石川　貴博

登　龍

＜令和6年度　150th anniversary　校訓…至誠　勤勉　共同＞

豊かな心と未来を創る実践力をもち、ともに高め合う子どもの育成

～「まごころ」「チャレンジ」「みんなで」伸びる池上っ子～

始業式の話（概要）

いよいよ池上小学校の令和６年度、新しい１年が始まりました。今、きっとみなさんはワクワク、ドキドキした気持ちだと思います。令和６年度は池上小学校ができてから１５０年目を迎えます。池上小学校のシンボルは大空に登っていく龍です。みんなで、池上小学校のよさやすばらしさを受け継ぎ、そして、新しいよさ、すばらしさを創り出していきましょう。

そのために、池上小学校の子どもはこんな子どもになってほしいという願いを「校訓」をもとに３つ話します。

〇一つめは、校訓の「至誠」！

これは「真心のある、正直でやさしい子ども」です。うそを言わず、正直で、自分のことも友達のことも大切にできる人になってください。そのためには、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」などの元気な挨拶をしましょう。親切にしてもらったら「ありがとう」、自分が間違っていたり困らせたりしたら正直に「ごめんなさい」を伝えましょう。また、授業中や行事などでは、友達を「〇〇さん」と呼びましょう。「おまえ」とか「うざい」とか「来るな」のように、冷たく心に刺さる言葉を言ったり、いじめをしたりして友達の心や体を傷つける嫌なことは絶対にしないでください。もしそのような人がいたら先生方は見過ごしません。みんなが安心して楽しく過ごせる温かい学校にしていきましょう。

〇二つめは、校訓の「勤勉」！

これは「チャレンジして、がんばる子ども」です。みなさんは、今年度こんなことをやってみたい、がんばりたいと自分自身の目標をもつと思います。その目標にたどりつくために、何をするといいか考え、実際に行動してください。何事も人から言われたことをするのではなく、自分で考えて、行動に移し、まじめに、力いっぱい、思いっきりチャレンジしてほしいと思います。うまくいかなかったり、投げ出したくなったりすることもあるでしょう。でも、あきらめないでほしいと思います。失敗は恥ずかしいことではありません。「恥ずかしいのはそこから立ち上がろうとしないこと」です。「やればできる」ではなく、「やらないと、できるようにはならない」のです。チャレンジの積み重ねでいろいろな力が身に付き、自分の目標に届いたり、これからの夢につながったりします。そして、チャレンジを続けるうちに、「自分らしさ（自分のいいところ）」が見つかります。人と比べる必要はありません。「自分らしさ」は一人一人違います。「自分らしさ」を見つけ出して自信をもってください。

〇三つめは、校訓の「共同」！

これは「なかよくして、力を合わせる子ども」です。自分の目標や夢に向かってチャレンジし、いろいろな力をつけることは、一人だけではできません。また、クラスや学年で同じ目標に向かってがんばることもたくさんあります。みんなで「助け合い」「学び合い」「認め合い」チャレンジすれば、一人一人の力もぐんと伸びます。みんなの力を合わせれば、できることの可能性は無限大です。今年は、１５０周年のいろいろな学習や行事などの活動に、皆さんのアイデアと行動力をどんどん発揮してください。池上の校区のみなさんにもどんどん学校に来ていただいて、一緒に活動に参加していただきたいと思っています。池上小学校の友達や先生が大好き、自分たちの住む池上校区の人々やまちが大好きになってほしいです。

今年は学校ができて１５０年。これまで池上小学校で大切に受け継がれてきた校訓の「至誠」「勤勉」「共同」を合言葉にして、すばらしい池上小学校にしていきましょう。

授業参観ありがとうございました！　～学びとる授業をめざして！～

多くの保護者の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。本校では、タブレット等も活用しながら、めあてをたて、自ら考え、対話しながらともに学びを深め、学んだことを振り返るという「学びとる」授業づくりに取り組んでいきます。

【池上小 HP】